



ものわすれ チェックリスト

(複数当てはまったらご相談を。)



- 1 財布や鍵など、置いた場所が分からなくなることがある
- 2 5分前に聞いたことを思い出せないことがある
- 3 自分の生年月日がわからなくなることがある
- 4 今日が何月何日かわからないときがある
- 5 自分のいる場所がどこかわからなくなることがある
- 6 道に迷って家に帰ってこれなくなることがある
- 7 電気やガスが止まってしまった時に対応に困る
- 8 一日の計画を自分で立てることができない
- 9 季節や状況に合った服を自分で選ぶことができない
- 10 一人で買い物ができない
- 11 バスや電車、自動車を使って一人で外出ができない
- 12 預金の出し入れや、公共料金の支払いなど一人でできない
- 13 電話をかけることができない
- 14 自分で食事の準備ができない
- 15 薬を決まった時間に決まった分量を飲むことができない

早期の発見が 何より大切です!!

～認知症初期集中支援チーム～



認知症は高齢者の多くの方がかかる病気です!

早期発見により、適切な治療や支援を行えば、症状が改善したり、進行をおさえることができます。

自分自身や家族にちょっとした変化を感じたら、まずは気軽に下記へ相談をしてみましょう!!



実施主体 精華町

事業事務局・問合せ先

- 精華町北部地域包括支援センター**【川西・精北小学校区】
〒619-0243 精華町南稲八妻笛竹41(高齢者総合福祉施設神の園内)
電話 0774-94-5677

問合せ先

- 精華町南部地域包括支援センター**【精華台・山田荘・東光小学校区】
〒619-0243 精華町南稲八妻砂留22番地1(かしのき苑内)
電話 0774-94-4573

認知症かな? または 認知症で困ったら

相談から支援まで

まずは地域包括支援センターへ

電話相談



窓口相談

認知症初期集中支援チーム って??

認知症初期集中支援チームとは、医療保健福祉に関する国家資格と認知症ケアの実務経験等を有した職員です。

認知症初期集中支援チームは、ご本人やご家族、民生委員、ケアマネジャーなどからの相談を受け、家庭訪問を行い、その結果を踏まえ、支援の方向性を検討し、ご本人やご家族の自立した生活のサポートを行います。



医療・介護の専門職です。

対象
となる方

40歳以上で自宅で生活をしている、
認知症の方や認知症が疑われる方で

- ・ 認知症の診断を受けていない、または治療を中断している
- ・ 医療サービスや介護サービス等を利用していない
- ・ 何らかのサービスを利用しているが、認知症による症状が強くてどのように対応してよいか悩む、困っている など…

例えば こんな時…

- ・ 同じ話を繰り返す、物をなくして探すことが多い、物とられ妄想などあり病院へ行くことを勧めるが嫌がる
- ・ 近所の方で認知症のような言動があり心配、でも関わりを拒む など

ご相談 お問い合わせ先

裏面にあるお住まいの担当地域包括支援センターへご連絡ください。

認知症初期集中支援チーム

家庭訪問



調整②

調整①



必要に応じて専門医療機関への受診の促しや調整。

認知症初期集中支援チーム

サポート

認知症の症状に沿った対応や経過予測についてアドバイス。



必要な医療や介護サービスの検討。



その後は、関係する機関へ引き継ぎをします。